

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表 令和4年12月1日

5名

事業所名:児童発達支援・放課後デイサービスLove&smile

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	2	活動内容、人数に合わせて仕切りなど活用している。	放課後デイサービスの成長と共に部屋が狭く感じるころはある。活動内容に踏まえスペースを確保している。
	2 職員の配置数は適切である	5	0	個別支援に合わせて職員を配置	送迎時多少職員が少なくなるが調整している。活動内容に合わせて職員配置を子供たちの安全に踏まえ適切な配置している。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	3	玄関前スロープ	玄関前にはスロープがあるが事業所内はトイレも狭く車いすでの活動は難しい。増設等検討中。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	0	少しの気づきでも必ず報告をしています。	毎日の会議で日々の業務に関し確認共有している。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	アンケートだけではなく送迎時保護者との直接の会話を心がけています。	評価を参考にすぐできる改善している。また、保護者とのコミュニケーションを大切に事業所携帯ラインや送迎時直接会話を心掛けています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	速やかに公開している。	子ども未来サポート(株)ホームページにて毎年公表しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	4	関係機関と連携をとり疑問点など速やかに改善している。	第三者委員会の設置には至らない。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	月1回、事業所内で実施し、関係機関等での研修に積極的に参加している	勤務体制や時間などで研修に参加できない職員もいる為、今後調整し全員で参加できるよう改善していきます。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	いつも関わりのある職員の意見を大切にしています。	保護者のニーズに合わせて、添えるよう利用児の課題を見据えて作成しています。児童発達支援管理責任者のみの見解にならないよういつも関わって療育をしている職員からの意見も共有している。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	個人の思い込みなどで判断しないよう職員同士話し合いをしています。	生活状況・適応状況把握・発達状況把握・能力把握様々なツールで個人の発達状況を確認しています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	同じにならないようその時の環境や状況に合わせている	チームで構成している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	2	固定化している部分が見られる	なるべく固定化しないようにしているが限られた時間の中でスムーズに流れを作る為に繰り返しを感じられる部分もある。もう一度確認しあいを進めていきたいと思えます。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0	利用児が楽しみながら学べる個人や集団に合った課題を常に考えている。	利用児個人でも集団活動でも楽しく、興味をもてる課題を設定し季節の行事やお祝い事など固定化しないようにします。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4	1	利用児に合わせて計画を作成している。	個別活動についてはもう少し工夫が必要と思われる部分がある子どもの状況を的確に判断して行います。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	毎日会議をしその子の状況に合わせて支援内容や役割を確認しています。	毎日の会議でその子の状況や環境に合わせて支援内容や職員の役割分担をしています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	報連相や記録を忘れないようにしている。	会議まではいかないがその日の様子など話、明日へ向けて対策。共有・記録をしています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	その日のうちに記録する。	忘れる前にそのうちに記録を残し度の職員もが閲覧できるようにしている。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	モニタリングを通し相談支援員を通し見直しを考える。	モニタリングを通し具体的な見直しの必要性を改めて考えていくようにする。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	行っています。	これからも引き続きおこなって行きます。	
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	2	なるべく細かい変化でも連絡をしている。	相談支援事業所により違いがある為なるべく子供の様子を定期的に伺う連絡や足を運んで下さるようこちらからも連帯をとりより正確な情報を伝えて行きたいと思えます。	
21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	0	保護者・担任・事業所携帯ライン・電話で確認しています。	送迎時担任よりその日の状況や行事など確認し、下校時間・行事など保護者から承り得て年間行事予定表や1ヶ月の利用、下校時間を計画表に記入して提出してもらっています。	
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	5		現在、対象児はいません。	

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	3		新規利用児の就学前の園との情報提供はないが、児童発達支援から放課後等デイサービスへ移行した場合は必要に応じて情報共有しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしている	0	5		現在対象者はいませんが今後利用児の成長と共に自立に向けてサポートできるよう情報共有をして行きたいと思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	3	連帯はあり助言、指導は受けています。	連帯はありますが、研修は受けていません。今後日程など調整し、積極的に参加したいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	5		子ども未来サポートには3事業所がありその利用児とイベント等行う事があるが児童館との交流はない。イベント情報など聞き交流の機軸が取れたらと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	5		現在参加していません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	些細事でも連絡帳電話・ライン送迎時直接保護者と会話をしている。	連絡帳やライン口頭などでお伝えしますが説明不足な点があると思いなすのでその時は遠慮なく連絡下さい。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	2	保護者からの連絡等ですぐに対応できる体制はとっています。	研修などで利用児や保護者との向き合いを今一度学びより良いペアレントトレーニングに繋げて行けるよう努力します。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	契約時説明しています。	契約時に説明しています。疑問、質問などご希望がございましたら後日連絡いただきもう説明致します。お気軽にご連絡下さい。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	迅速丁寧に対応することを心がけています。	各個人の考え方や意見を押し付けないように保護者からの相談をしっかりと聞きいれ必要とする支援を手厚く行うよう心がけます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	5	現在見実行しておりません。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	0	5	迅速丁寧に対応することを心がけています。	
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	おたよりやホームページで情報発信しております。	行事のお知らせや避難訓練の様子など発信しています。その他緊急なお知らせなどお便り、ホームページでお知らせしています。
	35	個人情報に十分注意している	5	0	充分気を付けています。	大切な書類は鍵の着いた書庫へ保管。ホームページでの顔出しや姿は保護者より確認し充分気を付けています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	保護者に合わせわかりやすく伝えるなどしています。	保護者に合わせわかりやすく伝えるなどしています。さらに工夫をし丁寧によりわかりやすく伝えていきたいと思えます。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	5	コロナ前に年1回行事を近隣住民へお知らせしていました。	コロナ前にはねん1回行事をお知らせしていました。現在は利用児が療育をかね散歩などした時に挨拶を利用児自らしています。今後地域との繋がりを深めて行きたいと思えます。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	0	各マニュアルを周知している。	緊急対応マニュアルは保護者へ配布していましたが感染症の詳しい内容等配布していない為緊急に作成致します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	年に4回実施しています。	消防署見学やみなど見学を実施しより災害に対する意識を高めて行けるようにしたいと思えます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	虐待防止委員会を設立し研修をしています。	虐待防止委員会を設立し会議を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	0	契約時説明しています。保護者から了解を得て記載しています。	契約時に説明しています。疑問、質問などご希望がございましたら連絡をいただきましたら再度ご説明致します。お気軽にご連絡下さい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	保護者より説明を受け食器や洗浄スポンジ等すべて分けています。	充分アレルギーについて保護者より説明を受けました。医師の指示書がある場合拝見し職員全員が把握し対応致します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	事例研修を受けています。	お子様の安全の為事例集を作成し日々を通すよう事業所内でよりいっそう共有していきたいと思えます。